



上北だより

302号
平成27年9月1日
練馬区立上石神井北小学校
校長 市川 順康

「7分間の奇跡」

校長 市川 順康

夏休み中、旅行で新幹線に乗った人も多かったことでしょう。何かと話題の新幹線ですが、世界中から賞賛される、ある「おもてなし」が評判になっているそうです。それは、新幹線車両のそうじの作業をする人たちです。新幹線が停車している、わずか7分間で、車両一両分、トイレを含め一人あたり約100席の清掃を終わらせるという、この人たちの動きを説明すると … (1)ゴミ回収1分30秒(2)座席の回転30秒 (3)拭き掃除、掃き掃除4分(4)最終チェック1分 という、大変忙しい作業です。この様子は、インターネット動画にアップロードされて、世界中の人に視聴されました。この動画を見た世界中の人たちが、驚きと賞賛の声を書き込んだ訳ですが、一番の驚かれたところは、作業そのものの速さはもとより、作業終了後の心のこもった「あいさつ」だそうです。誰に向けてというわけではないのですが、作業終了後、全員が、車両の外に一列に並び、一礼をする姿に、外国人は、日本人の礼儀正しき、おもてなしの心、そして、自分の仕事へのプライドを感じたというのです。外国の列車の清掃作業員では、そのような光景は見られません。その姿には、美しささえ感じるという書き込みもありました。3Kと呼ばれる「きつい・きたない・きけん」な清掃の仕事を、「感謝・感激・感動」の3Kに変えていった、この清掃を担当している会社は、「ハーバード・ビジネススクール」の教材にもなり、海外の会社の模範として紹介されているそうです。

自分の仕事に誇りと責任をもつことは、大切なことです。「おもてなし」は、大事なこと、人のために思いをいたすこと。嫌々やる仕事ほど、空しいものはありません。石神井中学校、関中学校の生徒が、職場体験で、本校の用務主事の仕事に取り組みましたが、自分の仕事や他の人の役に立ち、感謝されるということが自覚できたとき、人間はその仕事に誇りをもちます。「ありがとう」「助かりました」という一言で、作業をしている人の心は報われるのです。この作業の人たちの「おもてなし」に応えるためには、近寄って「ありがとうございます」の一言を寄せるのが、一番の方法だと思います。「サービスしてもらってあたりまえ」という態度ではなく、感謝の一言がさりげなくいえる大人でありたいと思いますし、子供たちにも「ありがとうございます」が素直に、自然に言えるように教えていきたいと思います。

上北小の子供たちも、夏休みが終わり、いろいろな課外学習、野外活動などを経験し、一回りたくましくなって、学校に戻ってきました。自分たちの姿に自信と誇りを持ち、他の人への感謝の気持ちを忘れない人間に成長しているはずです。9月からの学習活動、運動会の練習にも全力で取り組むことでしょう。保護者、地域の皆様におかれましては、どうか、また、あたたかく見守りくださいますよう、お願い申し上げます。

9月の行事予定

- | | |
|----------------------------------|-------------------------------------|
| 1日(火) 安全指導 | 21日(月) 敬老の日 |
| 3日(木) 水泳記録会 | 22日(火) 国民の祝日 |
| 4日(金) 避難訓練・水泳記録会予備日 | 23日(水) 秋分の日 |
| 7日(月) 委員会活動・プール納め<6年> | 24日(木) 運動会全校練習① |
| 8日(火) 着衣水泳<4年>保護者会<1・2年> | 25日(金) 運動会全校練習② |
| 9日(水) プール片付け<5年>
保護者会<5・6年> | 28日(月) 運動会運動会係児童打ち合わせ②
<4年5時間授業> |
| 11日(金) 運動会特別時程始・保護者会<3・4年> | 29日(火) 運動会全校練習③ |
| 12日(土) 3時間授業 | 30日(水) 運動会全校練習予備日 |
| 14日(月) クラブ活動 | |
| 17日(木) 運動会係児童打ち合わせ①
<4年5時間授業> | |

